

優秀賞（臨床工学技士部門）

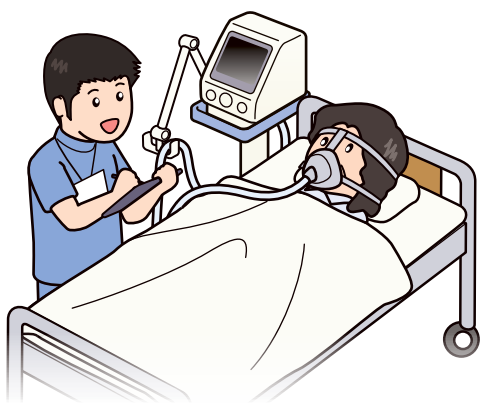
宮本直みやもと すなお

退院時にいただいたお手紙

私が勤めているのは慢性呼吸器疾患まんせいこきゅうきしつかんの治療を得意とする病院で、人工呼吸器じんこうきゅううきを外すことが出来ずに退院していく方も少なくはありません。

そんな、人工呼吸器と一緒に退院することになった患者さんのご家族から、退院の日にいただいたお手紙を紹介したいと思います。

お手紙には、『この度は、母が大変お世話になりました。ありがとうございます。先生が機械のチェックに来て下さった際に、たくさんお話を下さっていただいたことが嬉しそうに何度も話して



おりました。明るい笑顔でやさしくお話しして下さいました。病院の皆さまが来て下さるのを楽しみにしていました。病院の皆さまに救って、支えていただきました大切な生命。これからも共に頑張っていこうと思います。ありがとうございます。』といったことが書かれていました。

この患者さんは、急に人工呼吸器に自分の命を委ねなくてはならなくなったことを大変心配し不安に感じていて、そんな不安を少しでも取り除けるようにと、私たちがチェックするので安心して機械を使して下さいといった話はもちろんのこと、私のことや私の家族の話をしたり、患者さんのことを筆談で聞かせてもらったりと色々な話をしたことを憶えています。

私たちの日々の業務は、機器が安全に使用されていることを点検・確認することですが、使用する患者さんが安心して身を委ねることが出来るようにサポートすることも出来るのだと強く感じました。

